

れんごう中越地協

第1164号2024.7.5
連合中越地協協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
http://tyuuetu.net

定価 1部10円
購読料は会費を含む



連合中越第98回地協委員会を開催 政策学習会「長岡市予算の説明会」も

連合中越地協は、6月24日(月)午後6時から政策学習会と第98回地協委員会を長岡市立劇場大会議室で開催しました。政策学習会はウィルス禍前に幹事を対象に「長岡市予算の説明会」として開催していたものを、地協委員会前段の学習会として復活開催したものです。講師として長岡市地方創生推進部政策企画課の五十嵐課長様ほか2名の方からご参加いただきました。学習会では、市政だよりの4月号新年度予算の特集を使い、長

岡市予算の重点施策や財政状況について、説明いただきました。地協では来年度予算に向けた市政要望作成の取り組みにつなげていく予定です。引き続き地協委員会では渡辺副議長の挨拶後、議長に白川代議員(電力総連・東北電力労組)を選出。矢島地協議長は挨拶で2024春季生活闘争の賃金引上げに触れ「連合集計の平均でも大幅な賃上げとなった。しかし、業種、規模、地域間の格差は拡大した。来年の春



関に今年の成果をどう継続していくかが重要。その一つとして最低賃金の引き上げが重要。今後、県の審議会での議論も始まる。底上げにつながる取り組みとしたい。政治の関心は解散風が一旦収まっているが年内の解散もありえる。」などと述べました。次に2月以降の主要な活動が以下のように報告された。総務機関会議関係では、春季生活闘争関係として総決起集会や中共闘センター・部門連絡会関係、労働相談センター・街宣関係報告。政策福祉関係では、なかおかワーク&ライフセミナーの参加状況や、長岡地区労協協連等を報告しました。また、教宣文化関係では、第49回勤労者ゆとり釣魚大会開催状況とホームページのリニューアルなど。国民市民関係では、第95回メーデー各地区大会関係。S

次に、中間決算報告を行なった後、岡地会計監査が監査報告を行い、報告事項は承認を得ました。続いて、審議予定事項として機関会議日程、自治体要望、最低賃金引き上げに向けた自治体要望、平和関連事業、フードバンクながおかのポランティア、農業・食料・環境問題に関する事業、SJネット委員会、各支部の取り組みなどが提案され決定されました。構成組織からの提案では新教組から平和関連事業への協力要請がありました。最後に五十嵐副議長の閉会あいさつの後、矢島議長の団結カンパロウで終了しました。



第7回地協幹事会を開催

地協委員会終了後、第7回地協幹事会を開催しました。幹事会では活動予定の確認を行うとともに、長岡市長選挙磯田達伸氏からの推薦願いの取扱を審議しました。磯田氏については1期目から推薦を行っており、この間も良好な関係にあることから、連合新潟に推薦願いを提出することを確認しました。

近年、多くの若者が政治から離れていると感じます。政治家や政府への不信感、教育の不足、若者の声が反映されない現状などがその背景にあるかと思えます。しかし、政治は私たちの生活に直接影響を与えるものであり、若者の力が必要不可欠です。2022年4月から日本では成人年齢が引き下げられ、これにより18歳になったばかりの多くの若者が新たに選挙権を持ち、社会に対する責任と権利が増しました。▽私の息子も18歳になりました。初めて選挙に参加できる年齢となりましたが、彼のような若者が積極的に政治に参加することが、社会全体にとって非常に重要だと考えます。しかし、直近での新成人を含む10代、20代の投票率は35%程度となっており、この数字は、若者が政治に対してまだまだ関心を持っていない現状を示しているのがわかります。その一方で、50代、60代の投票率は約70%と高く、これが若者の意見が政治へ反映されにくい要因のひとつ

幹事 佐藤 昌和

あたご3 <<No98>>

捉えられます。▽若者の政治参加への鍵は、ソーシャルメディアを活用した意見の発信やデジタルキャンペーンへの参加で、より政治を身近に感じることができそうです。様々な社会運動を通じて、自分たちの意見や価値観を反映できる時代の中で、まずは獲得した権利(選挙権)を決して無駄にすることなく、身近な選挙に積極的に参加することが大切です。若者の意見や関心事も政治家に伝わり、無視できない力となるはずですが、また、地方自治体や地域のコミュニティ活動に参加することで、より具体的な変化を実感することもできると思います。▽政治は私たちの未来に直結しています。自分の意見を発し、社会をより良くするための力を持っているのは、自分自身です。積極的に関わり、未来を共に創りましょう。このコラムを通じて、少しでも若者「特に息子！」(笑)が政治に関心を持ち、積極的に参加する意欲を持っていただければ幸いです。

第2回支部代表者会議を開催

連合中越地協第2回支部代表者会議が、6月7日(金)午後6時30分から、まちなかキャンパスで開かれWEB出席も含め12人が出席しました。開会挨拶では矢島議長が、メーデーが各地区で無事に開催できたことに感謝を述べた後、春季生活闘争、政治課題等について触れ、地域に根ざした連合運動を引き続き展開して行こうと述べました。

第2回支部代表者会議を再開

最初の報告では、各支部および地協の中間会計決算を報告。次に、各専門部等の活動等を意見交換。年次総会までの主な日程では、総会日程、地

協決算に向けた各支部決算処理、議案審議日程などを意見交換。また、次年度の支部交付金は今年同額とすることや、組織生活部関係では、組織拡大関係と街宣関係報告。政策福祉関係では、自治体要望と最低賃金引上げに向けた対応等について意見交換。国民市民活動関係では、平和関連事業、フードバンクながおかの活動、支部内のNPO等との連携、農業・食料・環境問題を学ぶ事業等が意見交換されました。

第49回勤労者ゆとり釣魚大会を開催

連合中越第49回勤労者ゆとり釣魚大会(キス釣り)が、6月15日(土)午前5時から上越市柿崎中央海水浴場近くで行われ、20人の太公望が参加しました。この日は快晴で波も穏やか、絶好の釣り日和と思われました。午前4時半頃から参加者が集いはじめ、5時に開会。野田副議長が開会のあいさつ。その後事務局からルール等を説明、10時計量に向け、各自が釣れそうな場所に陣取ってスタートしました。開始から一時間程して状況を

連合中越S J ネットセミナー
「ひのきろうず」をつくろう & 交流会
日時 7月20日(土) 16:00~
会場 アオーレ 市民協働ルーム
内容 「ひのきろうず」を作ろう
(講師指導の下3~5本程度作る予定)
交流会 セミナー終了後 18:30~



確認。絶好の釣り日和と思われましたが、高温の影響か、多くの参加者が釣果なしの状況でした。釣り始めて5時間。計量の10時をむかえ、各自が釣果を携えて集まってきました。例年、計量用の袋いっぱいキスを入れていく人も多いのですが今年はかなり厳しい状況。キス以外に、カサゴなどを釣った人もいました。計量後に順位発表と表彰式を行いました。表彰は、20位から順に発表。全員に泡の出る賞品とブービー賞も用意していたのですが、なんと釣果なしの参加者が7人

「農業・食料・環境問題を学ぶ」事業 ユニバーサル農園「Oasis R」第2回イベント 「玉ねぎ収穫&サツマイモ作付け」



連合中越地協の「農業・食料・環境問題を学ぶ」事業、ユニバーサル農園「Oasis R」の今年2回目のイベント「玉ねぎ収穫&サツマイモ作付け」が6月22日(土)午前9時から行われました。今回は玉ねぎの収穫時期に合わせたため、連合単独のイベントとなりましたが、大人62人、子ども27人の参加がありました。当日は天候にも恵まれ、参加者全員が時間までに集合し、畑に向かいました。畑到着後、開会式を行い、農場副実行委員長のあいさつの後、作業の説明を行いました。最初に、玉ねぎの収穫作業。昨年秋に植えた玉ねぎ約2千個を収穫しました。今年は昨年よりも大きなものも多く、子どもたちも両手に抱えながら運んでました。

休憩後、サツマイモの植え付け作業。岡村実行委員の植え方説明の後、作業開始。サツマイモ苗は300本用意しましたが、参加者が多く短時間で終了しました。最後に全員で後片付けをして終了。参加者には一人2キロ程の玉ねぎをお持ち帰りいただきました。

収穫した玉ねぎ約180kgはフードバンクながおかと子ども食堂に寄贈

長岡地区労働者福祉協議会は、6月21日「2024年度総会」を行い、2023年度の総括、2024年度活動方針を協議し、提案通り確認しました。松嶋副会長の開会あいさつに続き、矢島会長から「日ごろ各団体の皆さんから地域の福祉向上に向け、ご努力いただき感謝します。政治の劣化が続く市民目線の政治が必要で、自立可能な社会をめざし、今年も新潟県ライフサポートセンター事業、ながおかワーク&ライフセミナー事業を行います。協力をお願いします」挨拶。続いて佐藤新潟県労働者福祉協

議会議長から「昨日、新潟県労働者福祉協議会が2024年度活動方針を確立した。県内でも先駆的な長岡地区の活動に期待する」と挨拶後、2023年度活動報告、会計決算、会計監査報告として2024年度活動計画、予算を協議しました。

長岡地区労働者福祉協議会、新潟県ライフサポート事業、ながおかワーク&ライフセミナー活動を中心に、「福祉はひとつ」の理念のもと人々の幸せと豊かさを実現に努力することを確認しました。

総会終了後、各構成団体から活動報告を受けました。

「NPO法人 女のスペース・ながおか」 結成から、25年目を迎えた。年間1,500件の相談がある。今年、念願のステップハウスの運営を開始した。10月から3回「私を大切にすると

長岡地区労働者福祉協議会総会 地域の福祉向上を！ 労福協活動の存在を高めよう！



に、玉ねぎの収穫作業。昨年秋に植えた玉ねぎ約2千個を収穫しました。今年は昨年よりも大きなものも多く、子どもたちも両手に抱えながら運んでました。

休憩後、サツマイモの植え付け作業。岡村実行委員の植え方説明の後、作業開始。サツマイモ苗は300本用意しましたが、参加者が多く短時間で終了しました。最後に全員で後片付けをして終了。参加者には一人2キロ程の玉ねぎをお持ち帰りいただきました。

収穫した玉ねぎ約180kgはフードバンクながおかと子ども食堂に寄贈

連合中越地協 農業・食料・環境を学ぶ事業
福祉市民体験農園 Oasis R (オアシスール)
じゃがいも収穫&ヨモギ管理作業

連合中越・農業・食料・環境を学ぶ事業、福祉市民体験農園Oasis R、NPO法人UNEさんとの協働イベント第3回目を開催します。今回はじゃがいも収穫とヨモギの管理作業です。夏の猛暑の中での開催となることから、前半のジャガイモ収穫のみのショートコースと後半のヨモギの管理作業とお楽しみ昼食、流しうどんまでのロングコースに分けて募集します。

日時 7月20日(土)
集合 8:45 千秋が原ふるさと森管理棟前

Oasis Rとは？
千秋が原、日赤病院近くの信濃川河川敷にある、NPO法人UNEが運営する体験型の福祉市民農園です。連合中越もこの一面の畑をお借りしています。また、イベントもUNEやフードバンクながおかとコラボで開催しています。

タイムスケジュール
8:45 千秋が原ふるさと森管理棟前集合
9:00 農園に移動後作業開始
連合の畑でジャガイモの収穫作業
10:30頃 休憩：ショートコースはここで終了
10:40頃 共同畑の管理作業(主にヨモギの管理作業)
12:00 作業終了・昼食(夏の風物詩流しうどん) 昼食後解散

参加費 無料
※対象は連合加盟組合の組合員と家族です。収穫したじゃがいも一袋(2kg程度)をお持ち帰りいただけます。

※荒天の場合は中止します。その場合は連合中越のホームページで前日の17時までにお知らせします。https://yuuetu.net/

申込みは7月12日までに連合中越へ

れんごう中越地協 第1163号
お詫びと訂正のお知らせ
6月5日発行第1163号において、記事に誤記がありました。以下のとおり訂正いたします。退職者連合第25回定期総会開催報告
【誤】見附市長 稲川 亮 様
【正】見附市長 稲田 亮 様

8月1日は長岡市恒久平和の日 平和を求める取り組みへの参加を

- 第30回平和の森コンサート
日時 7月31日(水) 18:30~20:30
会場 平和の森公園 長岡市本町3丁目
主催 平和の森コンサート実行委員会
- 長岡市平和祈念式典
日時 8月1日(木) 9:00~9:50
会場 アオーレ長岡アリーナ
主催 長岡市など
- ながおか平和フォーラム
日時 8月1日(木) 10:15~11:50
会場 アオーレ長岡アリーナ
主催 ながおか平和フォーラム実行委員会
- 平和祈願祭
日時 8月1日(木) 8:00~8:30
会場 平和の森公園 長岡市本町3丁目
主催 長岡非核平和都市宣言市民の会・新教組
- 市民におくる映画の集い「火垂るの墓」上映
日時 8月1日(木) 10:15~11:50
会場 アオーレ長岡交流ホールA 主催 新教組長岡支部

第30回 平和の森コンサート
～音でつないだ平和への祈り～

30回記念曲発表
平和の森公園
7月31日(水) 開演18:30~終演20:30
長岡市本町3丁目(柿川谷)
雨天時 表町小学校体育館

出演
・ナターシャ・グジー(ピアノ・アコーディオン)
・坂牧 風人(和太鼓)
・渡邊 花梨(民謡・津軽三味線)
・長岡少年少女合唱団(合唱)
・ピースオブフォレスト(流しうどん)
・長岡少年少女合唱団(流しうどん)

主催 平和の森コンサート実行委員会
後援 長岡市・長岡市教育委員会・長岡市出雲崎町小学校PTA連合会・新潟日報社/ NHK新潟放送局/ BSN新潟放送/ NST新潟総合テレビ/ TN新潟テレビ21/ 長岡新報社/ NCT/ FMながおかしら7
問合せ TEL 0258-32-2992 (たなかまさこ)

「労働金庫」 預金額が昨年落ち込んだ。投資ブームの影響だと思ふ。若い方が投資にあまり融資相談に来られるが、まずは生活の安定。そのうえで預金を進めていく。高校生や中学生に「金融教育」を実施している。

「中越地域退職者連合」 高齢者が安心して暮らせるために、連合中越の退職者が集まっている団体です。長岡市・見附市に対し、ひきこもり対策、

「こくみん共済COOP 中越支所」 ①マイカー共済事業の見積もりで横断旗を配布し、交通安全プロジェクトを実施している。②子どもの成長プロジェクトで、児童館などに縄跳びを配布している。③火災共済の見積もりで寄付を実施。能登半島地震災害に対し、県内4,500軒にお見舞いしている。

今年度も、皆様のご協力をお願いします。(長岡地区労働者福祉協議会 今井事務局長報告)